

NAFTA原産地証明



NAFTA原産地証明の検証手続:

メキシコ関税当局によるNAFTA原産地証明書の検証手続を増加させています。この傾向はUSMCAへの移行期に入る今後も継続していくことが予想されます。

KPMGによるサポート:

KPMGメキシコでは、原産地証明書の内容やその関連資料のレビュー、また原産地規則を満たすためのアドバイス提供などにより企業の皆様をサポートすることができます。



USMCAへの移行

移行期間:

NAFTAの記録保持要件と原産地規則の準拠には引き続き特別な注意を払う必要があります。

自動車業界:

USMCAの新しい原産地規則は、特に自動車及び自動車部品業界に影響を与える可能性があります。そのため、自動車関連の業界にはより多くの注意を払う必要があります。

KPMGによるサポート:

KPMGメキシコでは、USMCA原産地規則を満たすために必要な要件分析を行うことで企業の皆様にサポートすることができます。その際に代替案の提供や原産地規則要件保持のために必要な文書等についてのアドバイスの提供も可能です。

メキシコ貿易プログラム

メキシコ政府による厳格な管理体制:

メキシコ政府は、より厳しい管理と要件を導入し、企業にとって利用可能な貿易プログラムの登録や運営をより複雑なものとしています。さらに、近年、当局による貿易・関税の監査・レビューが増加しています。

貿易プログラムに係る新しい要件:

メキシコ経産省により承認された特定のプログラムに係る新しい要件（公証人による事実認定の手続き）は、企業の事業に関連する詳細な情報や資料を、第三者を通じて提供する必要があることを示しています。

VAT認定の監査の増加:

メキシコ税務当局は、VAT認定に係る企業に求める要件遵守を検証するための監査を実施しています。これにより、VAT認定の継続が厳しくなる可能性があります。

親会社の関与拡大:

メキシコ法人を統括しているアメリカ等海外の親会社はメキシコ当局側の当該コンプライアンス強化についてより注意を払う必要があります。貿易義務の遵守を検証するために、メキシコ法人に対する管理、サポートが推奨されます。

KPMGによるサポート:

KPMGメキシコでは、メキシコ法人への貿易・関税の評価と、様々な対外貿易プログラム及び関税スキームに関する実現可能性の分析を行うことで企業の皆様にサポートすることができます。企業の皆様は、当該分析を通じて会社の行う貿易及び通関業務に関連する潜在的な機会、負債、リスク及び不測の事態を認識することができます。



Contact KPMG México

César Buenrostro

Foreign Trade and Customs Lead Partner

T +52 (81) 8122 1841

E cbuenrostro@kpmg.com.mx

Berenice Egure

Foreign Trade and Customs Partner

T +52 (55) 5246 8309

E begure@kpmg.com.mx